

第2回西尾市屋内温水プール整備検討委員会		
日時	令和6年10月24日（木）午前10時～午前11時30分	
場所	市役所 会議棟2階第4会議室	
資料	○次第 ○資料1 第1回西尾市屋内温水プール整備検討委員会 事務局対応方針整理表 ○資料2 民間事業者への意見聴取結果 ○資料3 西尾市屋内温水プール整備基本構想 ○資料4 アンケート調査概要 ○資料4-1 市民アンケート調査票（個人向け） ○資料5 今後のスケジュールについて	
出席者	■委員	
	所属・団体等	氏名
	名古屋市立大学教授 経済学研究科	中山 徳良
	副市長	近藤 芳英
	寺津小校区代表町内会長	稲垣 生夫
	福地南部小校区代表町内会長	杉浦 晶彦
	一色地区 町内会長代表	堂寄 和彦
	吉良地区 町内会長代表	杉山 生人
	水泳協会会長	柴田 隆司
	スポーツ推進委員会委員長	羽佐田 芳和
	西尾市 PTA 連絡協議会会長	高原 智博
	政策専門委員	杉戸 厚吉
	経営改革専門委員	槇野 孝和
	資産経営局長	本田 正浩
	交流共創部長	石川 孝次
	教育部長	齋藤 武雄
	（石川 清二 委員欠席）	
	■事務局	
	交流共創部スポーツ振興課長	高須 清和
	交流共創部スポーツ振興課主任主査	岩瀬 康伸
交流共創部スポーツ振興課主事	杉浦 光哉	
交流共創部スポーツ振興課主事	高原 功弥	
傍聴者 無し		
欠席者	官民連携による小学校水泳指導調整会議構成員 矢田小学校教頭	石川 清二

1 あいさつ

発言者	内容
事務局	開会のことば（-省略-）
委員長	皆様、おはようございます。ご多用のところ本日もお集まりいただき誠にありがとうございます。第1回検討委員会では皆様から色々なご意見をいただきありがとうございました。第2回検討委員会におきましても、疑問等ございましたら、お気軽に発言していただければと思っておりますので、よろしくお願い致します。
事務局	ありがとうございました。本日は矢田小学校の石川清二委員が欠席のため、委員15名中14名のご出席となります。委員会規則第6条第2項に基づきまして、過半数の方に出席いただいておりますので、本日の委員会は成立しております。 それでは次第に沿って議事に入らせていただきます。この後の議事進行につきましては中山委員長にお願いをしたいと思います。

2 第1回検討委員会での主な意見とその対応及び民間事業者へのヒアリング調査結果報告

発言者	内容
委員長	まず、第1回会議での主な意見とその対応及び民間事業者へのヒアリング結果報告について、事務局の方から説明をお願い致します。
事務局	説明に入る前に、資料3の差し替え資料について、ご説明いたします。スライド6に「<u>民間連携</u>による小学校水泳指導調整会議」とありますが、正しくは「<u>官民連携</u>による小学校指導調整会議」となります。続いて、スライド7に「新しく設置する温水プールは<u>市南部に位置する一色地区</u>としている」とありますが、正しくは「新しく設置する温水プールは<u>市の南部地域に必要であるとしている</u>」ですので修正いたしました。 前回の会議でアンケート調査の実施内容について様々なご意見をいただき、調査については8月下旬から9月下旬にかけて実施するとしておりましたが、内容について、もう少し精査が必要であるとし、まだ実施しておりません。今回の検討委員会にて再度委員の皆様にお諮りして、委員会後に実施を予定しております。また、前回の検討委員会では関係団体向けアンケートについても実施することとしておりましたが、内容が市民アンケートと重複している部分もあり、また、意見を吸い上げる方法として、アンケート調査が適切かどうかという意見もございましたので、関係団体に対しては別途ヒアリング調査を実施することと致しました。 それでは報告事項について説明致します。 （第1回西尾市屋内温水プール整備検討委員会 事務局対応方針整理表（資料1）についての説明（-略-）） 運動・健康等、プール以外の視点の位置づけについて（No.1）、関係課への意見聴取を行った結果、老人福祉機能を設ける場合、出入口・動線を分ける等の対応が必要となります。引き続き、検討する方針としております。

発言者	内容
	(民間事業者への意見聴取結果(資料2)についての説明(-略-))
委員長	ご質問、ご意見がありましたらお願いします。
委員	ホワイトウェイブ21との機能の棲み分けとはどのようなイメージなのでしょうか。
事務局	ホワイトウェイブはレジャー要素が大きいため、水泳を楽しんで利用する位置づけとしての整備が意見として挙げられております。
委員	ホワイトウェイブ21はレジャー要素が追加されているだけであり、日常的に利用できる水泳機能も含まれています。その点だけで機能の棲み分けをすることはできると言えるのでしょうか。
事務局	本施設では、レジャー要素に加え、トレーニングジムと温浴施設等と機能が重複しないように、機能分担をしながら進めようと考えております。
委員長	他にご意見ありますでしょうか。
委員	民間事業者の意見として、市場としての可能性はあるということでしたが、どの程度現実的なのでしょうか。
事務局	ヒアリング時には、スタジオ機能等でのプログラムによる収益事業が見込めるようであれば市場の可能性はあるという意見が得られました。来年度は市場調査を本格的に実施致しますが、今回のヒアリング調査を行った3社すべてスタジオ機能が自主事業として必要と回答していることから、事務局としては一定の市場性はあると見ております。
委員	今回のヒアリング結果により、事業実現が不可能ではないということが分かりました。公共側がどの程度関与していくのかも含めて、今後引き続き検討していくことで問題ないと考えています。

3 西尾市屋内温水プール整備基本構想について

発言者	内容
委員長	それでは次の議題に入ります。事務局より説明をお願い致します。
事務局	(西尾市屋内温水プール整備基本構想の構成(資料3)についての説明(-略-))
委員長	P.22「整備候補地の評価」について、事務局より詳細を説明していただけますでしょうか。
事務局	(「整備候補地の評価」についての説明(-略-))
委員長	各評価項目は同等に評価するということが良いのでしょうか。どのような評価を行ったのか、理由付けを明確にすべきであると思います。
委員	「整備コストの把握」について、「旧一色町役場」は、利用しない場合には売却による収入も見込めるため、その点を評価に加味しても良いと考えます。一方「B&G海洋センタープール跡地」は市街化調整区域のため売却が見込みにくく、これらを踏まえ評価結果を更新すべきだと考えます。
委員長	「整備コストの把握」にまとめるよりも、「売却の可能性」と別項目として評価

発言者	内容
	することも考えられます。ただし、評価項目が増えると内容も煩雑になるため、精査しながら進めることが良いと思います。
委員	「災害発生有無」について、学校プールとしての利用を前提とするのであれば、安全性に関しては、震災発生時を含め重点的に評価すべきと思います。近隣の避難所の分布状況も重要であると考えます。それから、前提条件の整理の中に、市場についての状況を含める方が良いと感じます。ホワイトウェイブ 21 の実績をベースに周辺人口の状況を加味し、利用者数や利用料収入の見込みを明示することで、今後の事業手法の方針を立てることに繋がると思います。
事務局	ご意見を基に検討致します。
委員	整備方針の中で導入機能等を想定するわけですが、そこで確定するのではなく、今後の市場調査等の結果を踏まえ、引き続き調整できるような形でまとめた方が望ましいと思います。今後の検討課題として、基本構想の中に上記の内容を盛り込んでおいた方が良いと感じます。
事務局	基本構想をまとめていく中で、ご意見を踏まえ進めて参ります。
委員	概算事業費について、支出だけでなく収入も含め、市で採算性がどれだけ取れるのかを検討した方が良いと思います。基本構想に掲載するかは別として、内部的にはある程度事業費の見込みを持っていた方が良いと考えます。その上で収益上のベストケースも想定すべきだと思います。
委員	地元の町内会長の意見としては、学校プールの代替施設として整備される必要があるという認識が強く、小学校の水泳授業の方針からずれないように配慮いただきたく思います。

4 アンケート調査概要について

発言者	内容
委員長	続きまして、アンケート調査概要について、事務局より説明をお願い致します。
事務局	(アンケート調査概要(資料4)についての説明(-略-)) アンケート調査は本委員会後に配布予定であり、回答期間は3週間程度の想定としています。
委員	問11について、プール利用のみの利用目的なのか、施設全体、つまりプール以外の付帯施設を含んだ利用目的なのか、回答者によって設問の趣旨の捉え方が変わってくるという印象を持ちました。
事務局	プール以外の付帯施設を含んだ利用目的を意図しています。設問の表現を見直して参ります。
委員	問9までプール利用についての質問の流れがあり、プール以外の付帯施設に関する設問はその後の方が良いと考えるため、問10の設問を問11の後に設けてはどうでしょうか。
事務局	施設機能に関しては、前段でまとめて確認した方が整理しやすいと考えております。

発言者	内容
委員	〇〇委員の意見の趣旨は、想定する施設機能が異なることを懸念されるのではないか。
委員	問 10 はプールの質問とは切り分けて設問設定する形が望ましいと考えます。
委員長	設問のタイトル区分も含め、事務局で見直しを検討するのがよいと思います。また、設問の表現について、「～機能として利用される機能～」でなく、「～機能として利用されるもの～」と見直すのが良いかと思います。
委員	「利用されたい」ではなく、「利用したい」に見直すのがよいと思います。
事務局	ご意見を踏まえ、修正いたします。
委員長	サンプル数はどのような基準で設定しているのでしょうか。
事務局	西尾市の人口を基に、統計上有効な必要サンプル数として設定しています。回収率も西尾市の実績を踏まえると安全側に設定しています。また、QR コードを用いて、スマートフォン等での回答も可能としておりますので、若い世代からの回収も見込めると考えております。
委員長	30 代、40 代の年代は回答率が低くなる傾向にありますが、対策は考えているのでしょうか。
事務局	今回のアンケート調査では、市の他の事業で行ったアンケート調査での回収率よりも低めに回収率を見積もっておりますので、事務局としては年代別にみても十分なサンプル数が確保できると考えております。
委員長	わかりました。アンケート部数は 1,300 部とすることについて異議はありますでしょうか。
一同	なし
委員長	ありがとうございます。他に何かございますか。
委員	学校利用について、知多市では 25m プールを 8 レーン設置したプール施設を学校利用しておりますが、西尾市において、学校授業の実施にどの程度のレーン数が望ましいかは今後検討するのでしょうか。
委員	市全体の児童数を 1 万人と想定し、そこからクラス数を算出した上で、それらを市内の既存プール施設と本事業で整備する施設で割り振った結果、本事業で整備する施設では最低限 6 レーンあれば授業の実施は可能と見ております。

5 今後のスケジュールについて

発言者	内容
委員長	最後に、今後のスケジュール（資料 5）について、事務局から説明をお願い致します。
事務局	今後のスケジュールについて説明（-略-） 第 3 回検討委員会は 12 月 12 日（木）午後 1 時 30 分から市役所 2 階防災会議室で、第 4 回検討委員会は令和 7 年 1 月 16 日（水）午後 1 時 30 分から市役所 4 階 41 会議室を予定しております。

発言者	内容
委員長	他に皆様からご意見ございますか。
全員	なし
委員長	本日予定されておりました議事はすべて終了致しました。ご協力ありがとうございました。進行を事務局にお返し致します。
事務局	次回会議については事前に皆様を開催通知を致します。以上を持ちまして第2回西尾市温水プール整備検討委員会を終了させていただきます。ありがとうございました。